



か
す
が
の
こ
れ
か
ら
を
地
域
と
と
も
に



「ずっと住みたい」と思える、
まちの実現を目指して

春日市は福岡県の中央部に位置しており、人が住むための地理的
条件や自然環境に恵まれたまちです。古くは、弥生時代のクニ「奴
国（なこく）」の中心地として先進的な文化が栄えたことが、市内
各地に点在する遺跡や遺物から推測されています。

面積14.15km²に約11万人の人口を持つ春日市は、九州で1番目に人
口密度が高い都市です。市民意識調査（R4）の結果によると、9割の
市民が、春日市を「住みよい」、「今後も住みたい」と回答し
ているほど、居住者の満足度は大変高いものとなっています。

市民に愛されるまちの実現を目指し、私たちはまちづくりを進め
ています。

住みよさ 実感都市 かすが

つながる はぐくむ
支え合う

春日市の将来都市像

市民とともに、
新しい春日市を創っていく。

春日市役所は、質の良い市民サービスを提供するため、行政が地
域に出向く取組を行っています。役所で市民の声を待つのではなく、
行政が地域に出向き、市民の声を聴き、ともに考える…。この歩み
寄りこそが、市民ニーズを的確に把握することにつながり、より良
い市民サービスを提供できると考えています。

また、行政だけではできないことを役割分担しながら、まちづく
りを進めています。協働を通して、市民とともに、まちとともに、
職員自身も成長できることが、春日市の魅力です。

Vision

春日市の まちづくり

取組

ブランドイメージは、
「みんなで春をつくろう」

春日市の「協働」、「交流」、
「コミュニティ」などに対する
市民の思いや、まちづくりの方
向性をもとに、市の良さを一言
で表現したものです。

平成29（2017）年度に市民
ワークショップでブランドイ
メージが「みんなで春をつくろ
う」に決定。ロゴデザインは全
国公募し、市民投票で決定しま
した。



春日市ブランドイメージ
みんなで春をつくろう

出前トーク
「市長と語る」

市長や行政の幹部が、市内全
35地区に出向き、市民と意見交
流を行っています。平成13年か
ら始まり、これまでの開催回数
は、700回を突破しました。



コミュニティ・
スクール

学校の先生や保護者だけでな
く、地域の人と一緒に子どもを
育てる取り組みです。

春日市では、平成22年4月か
ら、すべての小中学校がコミュ
ニティ・スクールになりました。



春日市マスコットキャラクター

弥生人をモチーフとして誕生した2人の仕事は、
春日市PR大使！「弥生の里かすが」をみんなに
PRするため、元気いっぱい活動しています。



01 勤務条件

- 勤務時間 原則として、午前8時30分から午後5時まで（途中45分休憩時間）
※ 職場によって異なる場合があります。
- 休日等 土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）
※ 職場によって異なる場合があります
- 休 暇 年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（夏季、結婚、忌引、産前・産後、子の看護、介護等によるもの）、その他
- その他制度 育児休業（最長3年）、育児短時間勤務、部分休業、早出遅出勤務など、職員が仕事と家庭、子育てを両立できるような制度が充実しています。

春日市の 働き方 制 度

年次有給休暇
平均取得日数（令和4年度）

14日/年

一人あたりの
時間外勤務（令和4年度）

10.6時間/月

育児休業
取得率（令和4年度）

女性 **100%**

男性 **33.3%**

（妻の出産休暇 83.3%）

02 入庁後のサポート

○ 職員研修

採用されてすぐに、職員としての基礎知識、技術や接遇等を身に付けるための「新規採用職員研修」を約3週間にわたり実施し、円滑に職場での勤務がスタートできるように支援しています。

また、その後も階層別研修、テーマ別研修、外部機関への派遣研修などを随時実施し、高い能力と意欲を持った人材の育成を図っています。



○ ジョブコーチ制度

採用1年目の間、実務指導や日頃からの相談相手として、同じ職場の先輩職員1名をジョブコーチ（指導担当職員）に指定しています。

ジョブコーチと上司を中心に、職場全体を挙げて、新規採用職員の成長をサポートします。

○ 資格取得助成制度

職員の自己啓発を支援することを目的として、業務に活かせる資格を取得するために必要な費用（資格試験受験料、免許登録のための費用など）の一部を助成しています。

○ クラブ活動等

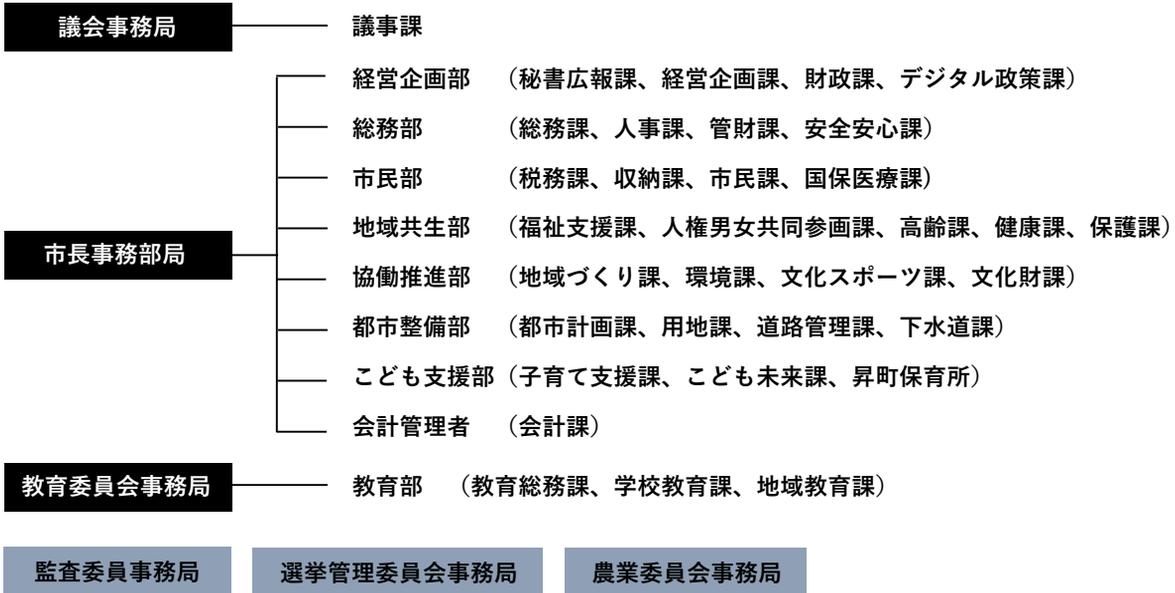
自主研究会での活動や、次のようなクラブ活動など、仕事以外にも職員相互の交流を深めています。

野球・卓球・軽音楽・バドミントン・ボウリング・サッカー・釣り・バスケ・バレー 他

組織体制

OUR ORGANIZATION

市民一人ひとりのライフステージを支えるため、市民と直に接する窓口での業務から、様々な政策の企画立案に関する業務まで、幅広く活躍できるフィールドが広がっています。



職員インタビュー

STAFF INTERVIEW

総務部管財課
建築担当
建築技師 田中
(平成29年度入庁)

職場の雰囲気を教えてください。

A 先輩後輩関係なく
意見を出し合える職場です

建築担当は、自分の現場を持っており、それぞれの現場に行くことが多いので、日中、全員が顔を合わせることはあまり多くありませんが、揃った時には、先輩、後輩関係なく意見を出し合える雰囲気の良い職場だと思います。

印象に残っている仕事は何ですか？

A 春日市温水プール大規模改修工事です

この工事は、改修工事の中でもかなり大型の案件で、入庁から4年目時点で抜擢された時に自分のできるだろうかと思った記憶があります。

現在では、改修工事は完了し、多くの市民のみなさんに愛される施設となっています。あの時、不安を抱えながらも努力して良かったと感じました

ある工事の
年間スケジュール



仕事をする上で心掛けていることは？

A 「誠実さ」と物事の「バランス」

今、目の前にある与えられた仕事を誠実に実行することを心掛けています。

また、仕事をする上で、同じことのように見えても、すべてが同じということはないと思っています。解決策が一つではないことも多いです。そのため、今、何が一番よい対応であるかを、全体のバランスを見ながら、常に考えています。

春日市職員を目指す方へのメッセージ

A 自分も仲間も大切に

予測困難な時代ですが、市役所の仕事はチームで行うものです。いろいろなタイプの職員がアイデアを出し合いながら仕事をしていく必要がありますので、自分の個性を大事にしながら、同じ仕事をする仲間を尊敬し、思いやることができる人をお待ちしています。

MY CAREER

- 入庁 社会教育課
- 平成10年度 財政課
- 平成13年度 こども未来課
- 平成17年度 教務課
- 平成24年度 学校教育課
- 平成29年度 健康スポーツ課
- 令和5年度 国保医療課（現在）

経営企画部経営企画課
企画担当
統括係長 有吉
(平成15年度入庁)

仕事をする上で心掛けていることは？

A 「チーム」を意識して 業務を行っています

自分が担当する業務だけでなく、チーム全体で成果を出すことを心掛けています。

メンバーの業務を把握しながら、全員が同じ方向を向いて仕事ができるよう、メンバーへの情報の共有と、メンバーが抱える情報の集約は常に意識しながら仕事をしています。

どんなときにやりがいを感じますか？

A 市民との距離が近く、 仕事の成果を実感しやすい仕事です

自分が進めている業務の内容を市民の方に説明した際に、市民の方から「楽しみにしています」とお声掛けをいただくことがあります。

その時に、自分の仕事が生徒の方の期待に応えるものになっていることを実感すると共に、さらに責任を持って仕事に取り組まなければと感じます。

MY CAREER

- 入庁 国保年金課
- 平成22年度 行政管理課
- 平成24年度 情報政策課
- 平成28年度 総務課（課名変更）
- 令和4年度 経営企画課（現在）

ある日のスケジュール



8:20	出勤
8:30	ミーティング
9:00	県からの調査回答資料作成
11:00	業者対応
12:15	昼休憩
13:00	災害対応のシステム作成
15:00	消防団員報酬等の支払事務
17:00	退勤

総務部安全安心課
危機管理担当
主事 内川
(令和5年度入庁)

どんなところにやりがいを感じますか？

A 市民の安全と福祉に
貢献できることです

災害が発生した際は、その被害を最小限に抑え、人々の生命や財産を守るために活動します。平常業務で市民の方と関わることはあまりありませんが、陰で市民を支えるこの仕事はとてもやりがいを感じます。

入庁前後に感じたギャップは？

A 日々成長を感じられる職場です

一番のギャップは1年目から大きな仕事を任せられることです。もちろん責任も伴いますが、ジョブコーチなど周りの職員の方が助けてくださるので安心して取り組むことができます。業務に取り組む上で、多くの学びを得ることができるので成長を感じることができます。

職場での仕事の様子を教えてください。

A 様々な業務に挑戦しています

春日市では、一人ひとりが経験できる仕事、挑戦する機会が多くあるように感じます。

スポーツ担当は、通常の事務作業に加え、イベント運営や施設点検、関係団体との協議など、業務内容が多岐に渡る所管ですが、各自メリハリをつけて業務に取り組んでいます。

印象に残っている仕事は何ですか？

A 「ドリーム・サッカーin春日」です

一般財団法人自治総合センターとの共同主催イベント「ドリーム・サッカーin春日」は特に印象的です。元サッカー日本代表選手と春日市選抜チームとの親善試合には約5,000人の観客が訪れ、会場は大盛り上がりでした。

貴重な体験ができた2日間はとても良い思い出です。

協働推進部文化スポーツ課
スポーツ担当
主任 八和田
(平成30年度入庁)

ある日のスケジュール



8:20	出勤
8:30	ミーティング
9:00	スポーツフェスタ協議
10:30	派遣事業打ち合わせ
12:15	昼休憩
13:00	社会体育備品補充対応
16:00	スポーツ推進委員 定例会資料作成
17:00	退勤

春日市の求める人材像

01 責任感を持ち、
他の誰かではなく「自ら」
主体的に行動できる人

02 様々な人の
様々な考えに対し
耳を傾け、協力し合える人

03 課題を発見し、考え、
春日市に新しい価値を
生みだしていける人

試験案内

令和6年度（令和7年4月1日採用）募集職種

試験区分	受験資格
一般事務 (大卒程度)	平成5年4月2日から平成16年4月1日までに 生まれた人
建築 (大卒程度)	平成元年4月2日から平成16年4月1日までに 生まれた人

募集要項は市のウェブサイトから
みることができます。

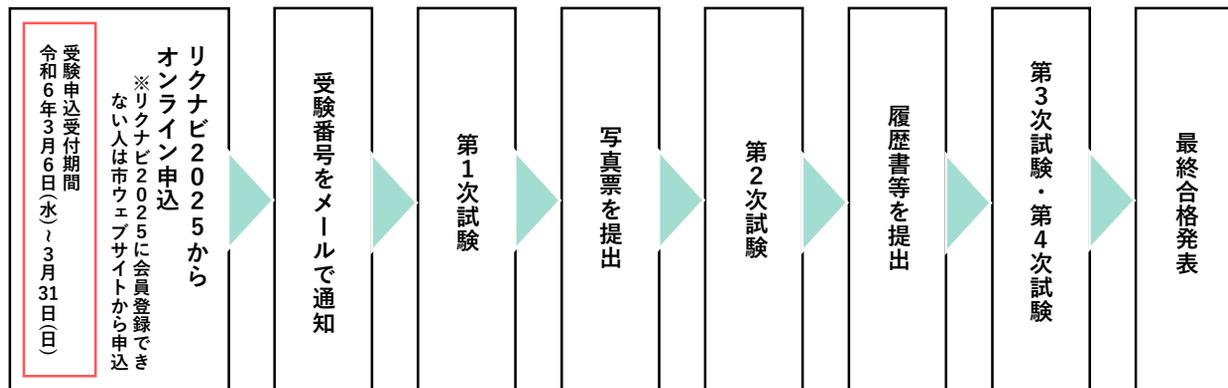


※ 試験区分の「大卒程度」とは、試験の程度を示すものであり、
学歴により受験を制限するものではありません。

試験の日程及び内容

	試験日程	試験種目
第1次試験	令和6年4月5日（金）から4月23日（火） までの期間のうち、受験者が選択する日時	総合能力試験（SPI3） ※能力検査及び性格検査
第2次試験	令和6年5月11日（土）及び5月12日（日）の 指定された日時のうち、受験者が選択する日時	集団面接試験 （WEB面接）
第3次試験	令和6年6月中旬	集団面接試験（全試験区分） 専門試験（建築(大卒程度)）
第4次試験	令和6年7月中旬	個人面接試験 論文試験

採用試験の流れ



問合せ先

春日市人事課人事担当
TEL 092-584-1111

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5
MAIL jinji@city.kasuga.fukuoka.jp



みんなで春をつくろう

春はスタートの季節です。春は新しいことが始まる季節です。

その「春」の「日」のまちだから、期待でワクワクするようなまちになろう。

良いまちは、誰かがつくってくれるものではなく、市民がつくっていくものです。

市民と行政が一つのチームになって、みんなで新しい春をつくる。

「春」とは、みんなに新しいこと、みんなが助かること、みんなが喜ぶこと。

暮らしが笑顔になる春を、どんどんつくっていく。

みんなで春をつくるから、ずっと住みたいまちになる。

みんなで春をつくろう。これからの春日市です。